

平成27年度予算要望書

11月20日 仲川市長に提出しました



全国的に経済の好循環が生まれようとしている一方、個人消費は伸び悩み、国民所得を全体的に押し上げるには至っておりません。経済の再生、成長のカギは地域経済の活性化にあり、期待すべき施策が地方創生といえます。

地方創生のキーワードは、「人」であります。「人が生きる」そのために、地域における行政サービスの充実、とりわけ医療や介護などの社会保障や教育の充実を図りつつ、地域産業と雇用の場を確保しなければなりません。

奈良市においても、市民が安心して住み続けられる地域を創っていくため、私たち公明党奈良市議会議員団は、

- ① 支え合う地域づくり
- ② 魅力ある地域づくり
- ③ 安心な地域づくり
- ④ 活力ある地域づくり

を大きな目標として、生活者の視点から奈良市全体の事業の優先課題を取捨選択し、政策提言としてまとめ、平成27年度予算要望書として提出しました。

平成26年度の公明党奈良市議団の実績

認定こども園が新たにスタート



平成26年4月1日より (写真は青和幼稚園)
認定こども園 青和、都跡幼稚園が開園

奈良市休日夜間応急診療所が稼働



平成26年4月1日より診療開始

市民の健康を守り 安全・安心の 奈良市を実現!

中学校給食の導入



富雄中学校
伏見中学校
平城西中学校
春日中学校
平成26年度より稼働

アレルギー対策の推進



全教職員対象に食物アレルギー研修を実施
(平成26年7月30日、8月5日、8月22日)

バンビーホームの拡充

平成27年1月より
全施設で時間延長実施予定



平成26年5月より
大安寺バンビーホームが新築運用開始

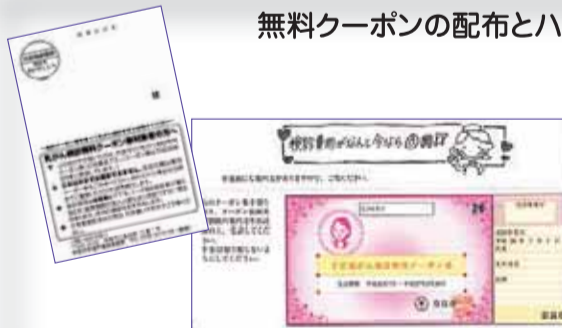
簡素な給付措置を実現

臨時給付金の個別通知を推進



がん検診のコールリコール制度の実施

無料クーポンの配布とハガキと電話で再度受診勧奨



家庭的保育施設の推進



平成26年3月3日より
保育ママ事業開始(富雄第三幼稚園内)

障害者意思疎通事業の推進

重度障害者入院時コミュニケーション支援事業



重度の障害により意思疎通が困難である障害者障害児が入院した時に、医療従事者との意思疎通の円滑化を図ることを目的として実施されています。

平成26年10月より実施